

特に、インターネット上での不動産の『おとり広告』に注意!



おとり広告とは、①存在しない不動産についての表示。②存在するが取引することができない又は取引する意思がない不動産についての表示。…をいいます。

取引意思がない好条件の価格を表示することで、顧客を誘引し、成約等の理由で他の物件を紹介・案内するような行為はもとより、成約済みの物件を速やかに広告から削除せず、広告の更新予定日を過ぎても当該物件をインターネット上に掲載しておくことも、おとり広告に該当します。

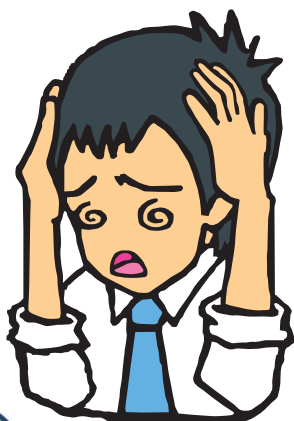
平成27年度に全国で、違約金を課した違反広告の内の95%は、ネット上の「おとり広告」でした。平成28年4月からは、不当表示に対して、売上額の3%の違約金を課す制度も施行されています(景品表示法)。

今一度、自社のHP、不動産情報サイトで公開中の物件の中に、成約・売り止め物件等がないか、ご確認下さい。また、定期的なメンテナンス(更新)を、必ず行うようにして下さい。



★成約物件の削除をし忘れた!

★ネット上に成約物件がまだ載っていた!



おとり広告??

不動産の公正競争規約 違反 50万円の違約金

景品表示法 違反 売上額の3%の違約金

行政処分 業者名公表



不動産公正競争規約に参加している企業のマークです
(参加不動産会社の店頭等で表示しています)

東海不動産公正取引協議会 静岡地区調査指導委員会 054-246-1511 (宅建協会内)